

第59回 滋賀県硬筆作品展覧会入賞者名簿

主催 公益社団法人 滋賀県書道協会

後援 滋賀県・滋賀県教育委員会・草津市・草津市教育委員会

滋賀県書道研究会・京都新聞

会期 令和6年8月2日(金)～4日(日) 9:00～17:00 (最終日は15:00まで)

会場 草津市立市民総合交流センター6F(キラリエ草津) (草津市大路2丁目1-35)

特選受賞者

◆滋賀県知事賞

マ	キ	ノ	西	小	3年	451800	今井	杏菜	安	4年	251900	伊藤	咲歩
治	田	西	小	6年	160600	寺久保	乃愛	新	5年	451000	上田	大翔	
玉	川	中	中	3年	116100	増山	夏帆	長	6年	111800	林	花帆	
八	日	高	高	3年	372200	斎藤	奈々穂	瀬	6年	115000	竹家	佳祐	
青		山	山	一般	111200	西本	虹香	河	2年	388000	森	美緒	

◆滋賀県教育委員会教育長賞

マ	キ	ノ	東	小	4年	460100	藤沢	希	土	北	2年	251900	伊藤	咲歩
上	田	上	小	5年	110900	野口	七	旭	北	5年	451000	上田	大翔	
北	野	北	小	6年	190600	藤本	歩	等	北	6年	111800	林	花帆	
長	浜	北	高	1年	401400	林	に	瀬	北	6年	115000	竹家	佳祐	
石	山	山	高	2年	116100	木原	奈々穂	河	2年	388000	森	美緒		

◆草津市長賞

抱	友	一	般	151500	土川	洋子	安	新	土	北	2年	251900	伊藤	咲歩
◆	草	津	市	教	育	委	員	會	登	北	3年	451000	上田	大翔
今	津	北	教	委	員	會	長	瀬	川	北	3年	111800	林	花帆
常	盤	雲	教	委	員	會	長	能	山	北	3年	115000	竹家	佳祐
守	雲	南	教	委	員	會	長	青	瀬	北	3年	388000	森	美緒
八	守	山	業	教	委	員	會	道	河	北	2年	273800	原	咲歩
幡	守	南	業	教	委	員	會	成	今	北	2年	273800	谷	大翔
商	業	中	高	教	委	員	會	綾	島	北	2年	273800	櫻	花帆
		中	高	教	委	員	會	香	南	北	2年	273800	井	佳祐

◆京都新聞賞

お	う	み	認	定	こ	ど	も	園	幼	371800	橋本	茉	安	蓮
高	マ	柏	長	瀬	能	登	大	島	1年	371800	車屋	歩	実	穂
キ	柏	長	瀬	能	滋	賀	大	島	1年	461800	高木	杏	菜	穂
柏	長	瀬	能	滋	賀	大	川	島	2年	460100	西川	唯	瑞	穂
長	瀬	能	滋	賀	大	川	北	島	3年	270400	矢島	菜	心	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	村	4年	392300	西村	暖	汰	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	田	5年	115000	田中	啓	莉	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	中	6年	211300	中西	咲	乃	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	中	1年	115000	松	環	奈	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	高	2年	373100	江	珠	菜	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	高	3年	373100	倉	舞	彥	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	高	1年	124900	西	咲	彦	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	高	2年	392300	倉	良	彦	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	高	3年	383200	附	萌	彦	穂
瀬	能	滋	賀	大	川	北	北	高	一般	117000	奥村	翠	彦	穂

◆滋賀県書道研究会長賞

草	津	小	1年	個人	6	齊藤	世	夏	4年	251900	伊藤	咲歩
物	部	小	2年	191600	林	栗	里	都	5年	451000	上田	大翔
中	央	小	2年	111800	木	村	真	都	6年	111800	林	花帆
綾	野	小	3年	273800	小	林	瑠	花	6年	115000	竹家	佳祐
中	央	小	4年	110900	上	田	千	晴	2年	388000	森	美緒

〈団体賞〉(支部番号順)

116100	秀	蘭	会	吹	高	等	学	校
124500	堅	田	校	根	東	等	学	校
124700	大	津	校	瀬	高	等	学	校
124900	膳	所	校	湯	高	等	学	校
125400	根	東	津	高	高	等	学	校

幼稚園

小学一年

小学三年

今七七七七古古余朝朝朝朝田北北北長び長長び城平貴大綾綾草伴菩柏安安安竜馬馬馬能能能登能登能登川東
津津保保保
東鄉鄉鄉鄉鄉利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利利
45 44
10 04 04 04 04 04 03 03 03 03 14 09 09 09 09 09 05 05 05 05 05 31 30 27 23 23 23 23 23 31 04 38 36 36 26 27 08 04 04 19 19 19 18 18 18 18 21 21 21 21 21 21 21 21
18 19 13
山堤津川森新成田山山杉豊西柴岩奥安北藤大川弓野室石後神横松山神大谷河青田木谷下須脇磯大橋
弓口本畑島田佐佑田田川本友崎場中道谷藤前本山崎田野口河村木代下野田下野田下野田下野田下
木本彩光削田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
心彩寛櫻愛慈拓柑那優乃梨健結彩形千柚綾かくら璃美正春大美渚彩絆いは花陸佳志徳綾華
央心彩寛櫻愛慈拓柑那優乃梨健結彩形千柚綾かくら璃美正春大美渚彩絆いは花陸佳志徳綾華

小学四年

吉田城	味五味	崎嶋	宮城	吉野山	高岡	三大石	好三好	北川	下川	内藤	中塙	太田	古山	山田	本山	山村	北村	中澤	伴野	下川	中塙	坂井	田中	岩岡	堀井	山田	安鳥	太閤	関東	三好	吉田	吉野	高岡
吉田城	味五味	崎嶋	宮城	吉野山	高岡	三大石	好三好	北川	下川	内藤	中塙	太田	古山	山田	本山	山村	北村	中澤	伴野	下川	中塙	坂井	田中	岩岡	堀井	山田	安鳥	太閱	関東	三好	吉田	吉野	高岡
吉田城	味五味	崎嶋	宮城	吉野山	高岡	三大石	好三好	北川	下川	内藤	中塙	太田	古山	山田	本山	山村	北村	中澤	伴野	下川	中塙	坂井	田中	岩岡	堀井	山田	安鳥	太閱	関東	三好	吉田	吉野	高岡
吉田城	味五味	崎嶋	宮城	吉野山	高岡	三大石	好三好	北川	下川	内藤	中塙	太田	古山	山田	本山	山村	北村	中澤	伴野	下川	中塙	坂井	田中	岩岡	堀井	山田	安鳥	太閱	関東	三好	吉田	吉野	高岡
吉田城	味五味	崎嶋	宮城	吉野山	高岡	三大石	好三好	北川	下川	内藤	中塙	太田	古山	山田	本山	山村	北村	中澤	伴野	下川	中塙	坂井	田中	岩岡	堀井	山田	安鳥	太閱	関東	三好	吉田	吉野	高岡

志志志志志志志山玉竜葉葉八青治金治治金
田命津津山山日田東大田
金 | 一

中学三年

高校一年

高校三年

小3年

マ	ヤ	
西	、	
	、	雨
三	の	あ
年	葉	か
	が	り
今	光	、
い	る	あ
あ		じ
ん	。	
な		

小2年

と	ニ	
キ	、	小
や		
二		
年		
か	犬	
た		
お		
か		
る		
な		

小1年

The image shows a vertical column of five horizontal lines for handwriting practice. A vertical dotted line runs through the center of each row. The first four rows contain the Japanese character 'いた' (ita) in a cursive Gothic font, with each stroke's path outlined in black. The fifth row contains the character 'いた' in a standard Gothic font, serving as a reference.

幼稚園

中1年

海を望む　白雲の流れ
美しい空　強烈な陽光

守南　一年　道木成美

小6年

バラは愛と美を表すもの
としてヨーロッパの文化史
上、最も大切な花である。

治田西 六年 寺久保乃愛

小5年

勇気ある行動を
した少年の物語。

上田上 五年 野口七歩

小4年

生活に地球にやがける
心がける。

マ東 四年 藤沢希子

高2年

高1年

人間の眼は失敗のとき、初めて開くものである。
胡王みと喜びに至らしの傾向は眞の富貴である。
最も幸福な人はいつも行動している人である。

長浜北高　一年 林ある奈

中3年

「この御時にか、女御、更衣あわせやうひだまひけらるやかに、
じよやかにとやかに際にはあくねがすくれて時ときだまひあ
け。けりゆきー我はと思ひ上がりだまる御方がだめがまき
みのじよとあ嫁みたまふ。同じほど、それより下膳の裏表ぢら
は、まへやかへず。源氏物語(摘要)より 玉山三年増山 夏帆

中2年

彦根南　2年　松環奈

涙と共にパンを食べた人でなければ人生の味は分からぬ。
渴しても温泉の水を飲まず、熱くとも悪木の蔭に休まず。
苦しんで強くなる、とかいかいに崇高な、とかを知れ。

弓を引くにしても大切な事、それは弓に違ひないが、弓は革製の手袋をつけて使用する、弓の弾むけと呼ばれる手袋、弓に必要ない事で、弾むけ音その他の語彙などなど、弓を使うのに弓以上に必要な事がある、と、それを自分自身に当てはめてみると、取り巻くかけがその、そのは計算知らず、大変な数の大切なものに囲まれてる。自分の身近にあり、何気なく、当たり前の存在と感じて中には、その大切なを見落としているが、流れゆく日常の中、自分にとく真にかけがえのないものを見失してしまった。(四本虹音)

むかしむかしの大むかし、まだ湖がないまことに、みち地にはかずき翁はつい住んでいた。毎日働きもせず、寝てひぐるといふはげんかと食物を運んでいた。あるとき、天の太神がみるに来ねておこうだまつた。つづらもつかまんならん、「瞬間ありま暗になつた。そぞと一人とものすい音がなくひびく大きなかねが立つた。それは大神の足で、そぞと大神の足をもりあげると、急いで水がどんからともなく音をたて流れさきよつた。もう人の姿はみえません、あつたまに湖ができびわ湖の形は足の裏と同形をしてゐるのである。近江また詠よりびわ湖ができた話(白石市高三齊藤余穂)

字形の整え方10項目

- ① 線の引き方は単純明快に
- ② 線の方向や角度をそろえる
- ③ 線と線の間隔をそろえる
- ④ 接筆をしつかりとつける
- ⑤ 線の長短をはつきりとつける
- ⑥ 文字の大きさや外形を考える
- ⑦ 偏の形を正しく知る
- ⑧ 偏と旁の組み方を考える
- ⑨ 偏と旁の大きさを考える
- ⑩ 上下の組み合わせを考える

〈入賞数一覧表〉

	特選	金賞	銀賞	小計	銅賞	出品総数
幼稚園	1	9	18	28	6	34
小 1	3	48	96	147	71	218
小 2	6	90	180	276	139	415
小 3	6	102	204	312	155	467
小 4	8	126	252	386	199	585
小 5	7	108	216	331	159	490
小 6	7	108	216	331	174	505
中 1	3	54	108	165	92	257
中 2	3	42	84	129	65	194
中 3	2	36	72	110	55	165
高 1	13	288	576	877	408	1,285
高 2	6	132	264	402	187	589
高 3	3	54	108	165	76	241
一般	7	156	312	475	239	714
合 計	75	1,353	2,706	4,134	2,025	6,159

